

2009年度

科目名	障害児教育論 I			
担当教員	岡崎 裕子			
配当	教福4		コード	41210
開期	前期	講時	木曜日1限	単位数 2
授業テーマ	特別支援教育の意義の理解			
目的と概要	ノーマライゼーション社会が進展する中で、障害児・者の理解はいまや国民的関心となり、障害児の教育に関する知識は国民的教養になりつつあります。将来、障害のある子どもの教育や福祉に関わるか否かにかかわらず特別支援教育を理解しておくことは必要です。そこで、特別支援教育の基礎的な理解を深め、変化していく障害児の学校教育の現状を把握し、正しく理解し、指導実践の基礎を培うと共に「共に生きる」社会のあり方を考えます。			
成績評価法	小レポート、定期試験等による総合的評価			
テキスト	プリントを使用			
参考書	授業で紹介する			
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
1 授業オリエンテーション				
2 特殊教育から特別支援教育				
3 障害の概念 (ICFとICIDHの理解)				
わが国の教育・福祉関係法規上の障害の規定—学校教育法、障害者基本法、発達障害支援法等				
4 特別な教育ニーズのある子どもの理解と学校教育の現状				
①視覚障害児				
②聴覚障害児				
③知的障害児				
④肢体不自由児				
⑤病弱・身体虚弱児				
⑥言語障害児				
⑦情緒障害児(選択性かん默等)				
⑧学習障害 (LD)児				
⑨注意欠陥//多動性障害 (ADHD) 児				
⑩自閉症児				
⑪高機能自閉症				
⑫アスペルガー症候群ほか				
12 特別な教育ニーズのある子どもの教育史(障害児教育の歴史)				
(1)外国の障害児教育の歴史と関わって				
(2)わが国の障害児教育の歴史(戦前)				
(3)わが国の障害児教育の歴史(戦後)				
13 (1)障害児の就学前教育(特別支援学校の幼稚部、就学前施設、療育・保育を含む)				
(2)障害児の就学—就学相談、就学手順までの理解				
14 (3)障害児の学校教育の概要 ①特別支援学校—学習指導要領と教育課程				
②特別支援学級				
③通級による指導				
15 総括				